

村松 尚 議員

集中豪雨における

浸水被害の解決を

**問** 沖之川の抜本的な排水対策について、下流部の河床を下げることは可能か。

**答** 河床を下げることは既存の橋梁や水門、護岸などへの影響や、多大な事業費など課題も多いが、改修効果は大きいと思われるので、治水対策の一つとして、県へ要望していきたい。

**問** 蟹田川の今後の改修工事計画はどうか。

**答** 市が彦島大橋などの橋梁架け替えについての地元協議を行っているほか、県においても、河川拡幅に向けた用地買収および東海道新幹線、東海道本線の橋脚への影響についてJRと協議を行っており、協議が整い次第、順次工事に着手していく。



沖之川と宇刈川の合流地点

生活保護の現状と対応は

**問** 生活保護費の現状はどうか。また、不正受給者への対応はどうか。

**答** 平成20年度は約2億1700万円であったが、平成23年度には約3億7600万円であった。また不正受給者が発覚した場合は返還させている。今後も適正な制度執行に努め、法律に基づいた厳正な対応も必要だと考える。

山田 貴子 議員

いじめや犯罪の無い

学校生活を旨す

**問** 市内の小中学校でいじめが発生した場合、教育委員会はどのように対応しているか。

**答** 保護者と連携を図り、「いじめは絶対に許されない」ことが理解され、二度といじめをしないよう、強く指導するとともに、心に訴えるような指導も行っている。

誰もが気持ちよく

使用できる公園を目指す

**問** 宇刈里山公園の日常管理と、遊具及びせせらぎに対して一考が必要ではないか。

**答** 今後、駐車場周辺も草刈りの対象とし、樹木も適正な維持管理に努める。遊具増設は利用状況を見て検討し、せせらぎは定期的に監視をしていきたい。

節電も必要だが

経費削減も重要

**問** 今年の庁舎節電対策は達成されたか。また、市としてPPS（特定規模電力事業）の導入を考えているか。

**答** 6月から8月までの合計で17・2%の削減実績となった。また、PPS電力の導入により、約300万円削減の試算結果が出たので、今後速やかに導入をしていきたい。



宇刈里山公園に設けられたせせらぎ